

# かわらばん

第35号 2020年12月15日



ヒョンヒャンシル

一票を持ってない「市民」として…… 玄 香実

日本の女性はいつから「第二の性」になったか——「性差-ジェンダー-の日本史展」を観て……坂元良江

<南北朝鮮とわたし> 6 時代劇で出会った韓国……村山千津子

<投稿集・コロナ禍 災厄のなかにあっても>

1. 石井筆子のこと——「性差-ジェンダー-の日本史」展示に鑑みて……小林 緑

2. 「性差-ジェンダー-の日本史」を観て……亀永能布子

「安全な避妊と中絶」と「刑法墮胎罪の廃止」は女が自由に健康に生きるために必要です。

——「国際セーフ・アポーション・デー 2020 Japan」の活動から……大橋由香子

一票で変える女たちの会・Facebook から

〈寄稿〉

## 一票を持ってない「市民」として

ヒョンヒャンシル  
玄 香実

かわらばん33号の（シリーズ南北朝鮮とわたし4）に玄さん姉妹のことを掲載した。玄さんから一票を持たない人たちのことも考えるべきだと私たちの会に提言をいただいたため、玄さんに寄稿をお願いした。

戦後神戸で生まれ育った特別永住在日コリアン二世である私には国籍に基づく国政参政権も居住地に基づく地方参政権も付与されていない。特別永住在日コリアンとは朝鮮が日本の植民地だった時代、徴用、徴兵等で日本に居住することになった朝鮮半島出身者一世とその子孫。参政権の持てない私たちも、納税義務は日本国籍扱いで徴収される。その「血税」が「政党助成金」として一票をかう（買収する）ことに使われた。

先の参議院選挙で広島選出の河井案里議員は「これは安倍総理から、これは二階幹事長から」と県議、市議、議長らに現金をばらまき沢山の票を血税で買い当選した。その後、

公職選挙法違反の裁判において夫の河井克行議員からお金を受け取った広島県の地方議員は「買収の為のお金だと思った」、受け取らなかった議員は「一票でも手伝うことができぬ」と証言している。河井夫妻は政党助成金ではないと否定しているようだが、「血税」の呆れたこのような使い方に私は憤怒を禁じえない。一票を付与されず、納税義務だけを負わされた私たち市民に「政党助成金」を返せと言いたい。

阪神・淡路大震災後、災害被害者への公的支援「被災者生活再建支援法」を成立させる市民Ⅱ議員立法実現推進本部（代表 故小田実）の東

京事務局長を私は任され、全国の日本市民は勿論、在日コリアン同胞からも心熱い支援をいただいた。被災直後、市民が市民を助け「市民救援基金」を創設した小田実さんの呼びかけに応えた市民は「従来の義援金だと私のお金が困っている被災者のもとに行かないで、道路や建物の復旧に使われかねない、あなた方なら信用できる」と全国から基金を寄せてくれた。そのお金は行政の隙間で義援金が届いていない障害者施設、老人ホーム、無認可保育園、外国人学校震災被災孤児などに届けられた。運動を全国に広げる為、新聞意見広告を出した。それを見た私が主宰する学習塾の保護者は「玄さんの名前があった。同胞として誇らしい」とキムチを売って稼いだお金をカンパし、次の意見広告に名前を寄せてくれた。ある地方で集会をした時「日本人がやることをあなたがしている。頑張つて」と被災地へ中古バスを送ってくれた同胞もいた。

私と同じように一票を持ってない同胞も、辛苦に満ちた歴史を経て日本各地で地域住民としてたくましく生きている。一票を買収するために「血税」でもある政党助成金から何

千万円というお金が使われた。その「血税」の使途は、「市民議員立法」運動へ寄せられた市民の労働の汗がにじんだカンパとは天と地ほどの差がある。そのカンパは「被災者生活再建支援法」成立に注がれた人間への愛、希望であった。

日本在住外国人は昨年未現在二九三万人である。日本では外国人の「地方参政権」については、主権、人権をどうとらえるかではなく、競争の道具に使われてきた。かつて小池都知事が新党を創ろうとした時、地方参政権付与に反対する政策協定書を旧民進党議員への「踏み絵」にした。

自民党は、憲法九三条第二項の「地方公共団体の長、その議会の議員及び法律の定めるその他の吏員は、その地方の公共団体の住民が、直接これを選挙する」を改憲草案で「日本国籍を有する者」と書き換えようとしている。「住民による住民の為の住民の政治」とする地方自治体の本旨に反する。

私が外国人への指紋押捺・拒否運動で転写拒否をしていた時、ある区

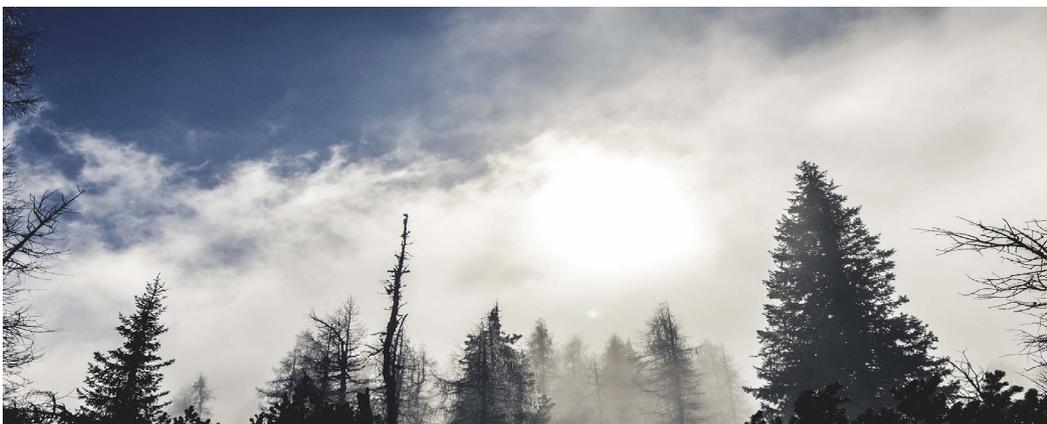
とした。その案内文には「帰化した者」という言葉が無造作に使われていた。私は「帰化」ではなく「日本国籍取得」と書き換えるべきと提言した。その提言は採用されその後、外国人登録案内ブックから「帰化」は消え「日本国籍取得」と書き換えられた。私たちが在日コリアンは辛い歴史を強いられたことにより、日本の行政、人々が何気なく使う言葉の一つ一つにも敏感に反応するようになっていく。

在日コリアンも今や三世、四世、五世が登場している。選挙年齢が一八歳以上になり、日本では主権者教育が広がっている。しかし、『有権者とは誰？』（藪野祐三著・岩波書店刊）を読んでも同じ一八歳で一票を持ってない人への考察は言及されていない。同じ「消費者市民」「生活者市民」でありながら一票を付与されない選挙権除外者の存在が日本中の市民たちの疑問とならないことが不思議だ。

戦後七五年の年月の間でも、論議され、是正されなかつたことが日本の現状である。有権者ひとり一人が一票をもたされないと人の基本的人権に敏感にならなければ、この国の未

来は暗黒だと思ふ。

参考 『これは人間の国か』市民議員立法実現推進本部 発売リブロー社



# 日本の女性はいつから「第二の性」になったか

国立歴史民族博物館「性差・ジェンダーの日本史展」を観て

坂元良江

「人は女に生まれえない、女になるのだ」というポーヴォワールの言葉に出会ったのは六〇年余り前の学生時代だった。大学の図書館で「第二の性」を手に取り友人と話したことを覚えている。「女らしさ」「女の役割」「女だてらに」等々の言葉、固定観念に長年どれだけ翻弄されてきたことだろう。「男の仕事」とされていた新聞記者や放送記者への扉の前で希望を絶たれたところから私の社会人人生は始まった。大学の就職部の掲示板の前で、呆然とした時の悔しき、悲しき、怒りを決して忘れない。

「性差・ジェンダーの日本史」展を見に行くのは当然のことと思っただ。「女」と区別されたのはいつのことか、それは何故だったのか。なぜ今もそれは変わらないのかを知りたいと思った。

## 律令官僚制が女性を区別、排除した

展示は、「古代社会の男女」から始まる。古代の日本は卑弥呼や女性天皇だけでなく、地域の各層に女性の指導者がいたことが展示の植輪などから見て取れる。前方後円墳に埋葬された首長の三割から五割は女性が占めていた。

転換点は父系制を基本とする中国の律令制を導入した七世紀末のこと、天皇を君主とし人々を支配するのが律令国家、律令官僚制は女性を政治、行政から排除するものだった。兵役や徴税のために戸籍が作られ、男と女の区別をはつきりさせた。さらに中世、近世と男性優位が強まって行く。江戸時代になると男性が政治を独占し、さらに明治憲法下で女性には公民権を認められず、地方制度でも女性に参政権はなかった。

仕事の世界でも中世には家業を自営する女性、職人として認められ

る女性があったが近世になり「職人は男性」との通念が定着して行く。男女の職業の区別もはつきりしてくる。例えば髪結いも男のみ、女性が外へ出る存在でなくなり「自分の髪を結うのは女のたしなみ」とのこと。女の髪結いは非合法になった。

女性に公民権のなかった明治時代は職業のジェンダー化が進んだ時代だった。女性の職業は「女工」「産婆」「教師」であり、大正末から昭和にかけて「官庁事務員」「電話交換手」「計算員」「速記者」「商品販売員」などが都市部で広まり「職業婦人」という言葉はその後長く使われた。

アジア太平洋戦争中の展示がすべてにおいて全くないことにびっぴりした。「戦争と女性」についてはきちんと語られるべきテーマだと思うのだ。男が戦地に行った後「銃後の女たちはすべての仕事を担っている。電車の車掌はもちろん女性運転手もいたし、NHKでは急遽募集、訓練された女性技術員たちが録音や放送の技術を担っていた。戦争が終わり男たちが帰ってくると、女たちは「どうぞご家庭におかえりください

い」と誠首になった（放送ウーマンの七〇年 講談社）。仕事に本当は「男の仕事」「女の仕事」の区別がない例だろう。

さらに驚きなのは「性の売買と社会」に大きなスペースをとり、豊富な展示品や資料から幕府や政府が公に性の売買を認め、女性が性搾取されるのが当たり前になったことを明らかにしながら大戦中の慰安婦についての展示、記述などは一切なかったことだ。

## 仕事とくらしのジェンダー 近代から現代へ

展示は一九四八年の労働省婦人少年局発行の「男女同一労働、同一賃金になれば」や「働く婦人よ男子とともによい発言者となりましょう」などというポスターと、初代局長に山川菊栄さんが就任したところで終わっている。山川がどのような人物であったか、彼女が何をなしたのかの説明はなく、ポスターは労働省婦人少年局婦人労働課発行でありながら資料提供はアメリカのメリーランド大学であるのも疑問。そんなことを思いながら原稿を書いている間に、一票で変える女たちの会のML

に丹羽雅代さんがメールを送ってき  
た。丹羽さんは山川菊栄記念会にか  
かわった経験がある。その一部を紹  
介させていたかどうかと思う。

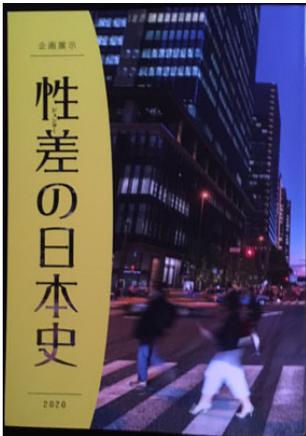
「戦後についてですが、山川菊栄  
についてちゃんと理解した記述がな  
かったことがショックでした。まる  
ですべての女性政策がGHQのおか  
げという感じですよ。ポスターも、パ  
ンフレットなども、もちろんすべて  
労働省が持っています。田町の元『女  
性と仕事の未来館』の地下倉庫に全  
ての本物があるのです」とある。な  
んらかの理由で公開してもらえな  
いのではないだろうか。廃棄などさ  
れないことを願うばかりだ。さらに  
丹羽さんは「労働省婦人局の女性率  
が高かったのは、山川菊栄が初代局  
長になり、早い時期に全国の婦人少  
年局地方職員室室長を女性にするの  
で推薦せよと発出したからです。そ  
んな仕事に向いた女性はいない、と  
軒並み拒否の担当者（もちろん男ば  
かり）の返事に対し、山川は、適任  
者がいないという地域に自分自身で  
出かけて行って、労働運動などに  
かわる人々などのつてをたどって、  
全員女性にするというすごいことを  
やってのけたのです」「GHQの方

針変更によって、山川は労働省の職  
を奪われました。男の官僚にとつて  
どんなに彼女が邪魔だったかがわか  
る追われ方です。すごいですよ、彼  
女は『民間人だから』と国家公務員  
試験を受けさせたのです」と丹羽さ  
んが書いてくれた。

この後、労働省の婦人少年局長  
には大勢の女性たちが就任してい  
るが、国家公務員試験合格のエリート  
女性たちが就く最高のポジションと  
なったことは私たちがよく知るとこ  
ろだ。しかし、「男女同一労働 同  
一賃金」のポスターから七〇余年後  
の現在も男女の同一賃金は現実には  
実現していない。世界経済フォーラ  
ム（WEF）の各国ジェンダーギャッ  
プでは日本は一二一位という評価を  
受けている。展示は厚生労働省事務  
次官を務めた村木厚子さんの「ジェ  
ンダーを超えて」のメッセージで締  
めくくられている。

古代からの長い歴史の中で、女性  
が「第二の性」となったのはむしろ  
近代になってから、律令制、幕藩体  
制、明治政府と時の権力者によつて  
次々に女性が排除されてきたこと、  
それが現在に至っていることを知っ  
たのは大きな成果だった。数百年後

の人々が二〇世紀、二一世紀の日本  
を「ジェンダーギャップが最も大き  
かった時代」と評価するということ  
かもしれない。



図録 2500円 申し込みは下記へ。  
財団法人 歴史民俗博物館振興会  
電話 :043-486-8011 (9時30分から17時00分まで)  
E-mail : shop@rekishin.or.jp

## 時代劇で出会った韓国

村山千津子

今から一七年前の二〇〇三年、日本のテレビで放映された韓国ドラマ『冬のソナタ』を観た多くの日本人女性たちが初恋のほろ苦さと愛の行方を描いたこのロマンティックな物語に熱狂し、それまであまり関心を持たなかった近くて遠い国、韓国について貪欲に情報を集め始め、実際に現地を何度も訪れるようになるという人も出現する一大社会現象となった。主人公を演じたペ・ヨンジュンの人気は凄まじく、その後もドラマのみならず映画、K・POPなど「韓流」の世界制覇は現在進行形である。私もまたこの「韓流」ブームの影響を受けた一人だが、私の場合には『冬ソナ』の翌年の二〇〇四年に放映された韓国時代劇『宮廷女官チャングムの誓い』（原題『大長今』<sup>チャングム</sup>）が韓国と遭遇するきっかけとなった。とにかくそれまでは

隣国に関してまったく知識がなかった。戦後から長い間日本に流布していたのはアメリカの文化であり、映画、ドラマ、言語、小説から絵画、音楽まで、私が幼いころから親しみをもち吸収してきたのは欧米の文化のみだったといっている。加えて男尊女卑が強固な儒教文化の国に自分が興味を持てる何かがあるとはとても思えないといった「偏見」があったことも中国や南北朝鮮に接近するのを妨げてきたような気がする。

だが、『チャングム』は目を覚まさせてくれた。歴史書を一冊読むよりもすぐれたドラマがもたらすもの大きさに打たれ、いまだに感動が消え去らない。時代劇であることで、朝鮮王朝五二〇年が作り上げてきた王宮の壮大な建築物、豪華な装束・衣装・髪型、絵画や書、王に供される手の込んだ料理の数々に触れ、また一歩王宮の外へ出れば幽玄

な自然の美しさがあり、市場で働く庶民たちの生き生きとした生活やカア天下の夫婦関係は日本で見える人々の生活となんら変わることがない。いや、より激しい言葉のやり取りがあり、人間関係はずっと情に溢れ、恋愛模様は情感たつぷりで男もよく涙を流す。当時の「明」と臣下の礼をとっていた関係や済州島<sup>チェジュド</sup>が倭寇に脅かされる様子なども劇中に登場するので、この時代の歴史にも興味を喚起される。このドラマは韓国時代劇の中ではナンバーワンといえる人気を誇り、何度も再放送されているのでご覧になった方も多いだろう。一六世紀前半、朝鮮王朝の宮廷を舞台とした全五四話の長大な大河ドラマで、前半は主人公のチャングムが王の食事を担当する宮廷内の厨房「水刺間」<sup>スラツカン</sup>で料理人として活躍し、後半は低い身分の医女でありながら卓越した医療で王の主治医にまで上りつめるまでを描いている。



『チャングム』が他の時代劇と比べて極めてユニークなのは、それまで多くの時代劇が扱ってきた王や高官を中心とした陰謀渦巻く男たちの権力争いの世界ではなく、宮廷の中で暮らす女官の世界、それも「スラツカン」という「職場」で料理に精進し仕事に誇りを持つ「働く女性たち」の姿を描いたことだろう。料理の腕ではなく有力な家系の者が権力をほしいままにしていたスラツカンの実態をよしとせず積極的に組織の改革に乗り出すチョンサングン（尚君<sup>サングン</sup>は女官の職位）、チョンサングンの教えを受け継ぎ、厳しくも深い愛情でチャングムの成長を助けるハンサングン。彼女を母とも師とも仰ぎ、同じように料理人の信念を貫こうとするチャングム。幼いころから宮廷に入り、恋も結婚もご法度の厳しい女官の暮らしの中で強い絆で結ばれ、師弟関係や友情を深める女たちの物語に、国や時代を超えて共感と強い思い入れの念を抱かずにはいられなかった。医女への道を導いてくれたのも流刑地で開業するすぐれた医女の先輩だ。そしてチャングムは王の主治医となった後も宮廷を出てわが道を進みひたすら医療を究め、麻酔

方法を発見し外科手術にまで到達していく……。

イ・ビヨンファン監督によると、朝鮮王朝時代の医女についての論文に「長今」という女性に関する記述があり、さらに調べると歴史書の中にその名前が一五回以上も出てきたという。しかし「長今」は賤民の身分から医女になり、朝鮮の歴史では唯一王の主治医にまでなった人物だとわかったものの、それ以外には何も資料が残っていないだったので、キャラクターはすべて想像で作り上げたというから、その創作力には驚くばかりだ。また、脚本を書いたキム・ヨンヒョンは、「現代社会でも女性は仕事上さまざまな制約を受けることがあるが、チャングムが自分の力で前に進む姿が励ましになればいいな」と思った。どんな時でも主体性を持って道を切り開いていく、そうした彼女の生きる姿そのものがドラマのメッセージにつながっている」と語っている。

そして、『チャングム』から一三年後の二〇一七年、同じくイ・ヨンエ主演でドラマ化された『師任堂〜色の日記』を今年テレビで目にして、韓国時代劇がさらに進化・深化

していることに目を見張った。ドラマを観るまで知らなかったのだが、

「申師任堂」は一六世紀に生存した天才女性画家で、現在五万ウォン札の肖像画になつていくくらい韓国では特別な存在だという。結婚後は生活が苦しいなか夫には科挙（高等官僚の登用試験）に合格するよう励まし続け、七人の子供を立派に育て上げた「良妻賢母の鏡」と言われている。しかし、サイムダンのドラマを作るにあたって脚本家のパク・ウリョンはインタビューでこう話している。「韓国を含め多くの国で、時代を先取りした女性芸術家たちは大體不幸な人生を送っていました。天才画家」そして「韓国代表の母」とも呼ばれる彼女自身は本当に幸せだと感じていたのだろうか、と気になりました。私も作家の仕事をしていますが、仕事と家事の間で毎日が幸せだと感じることはできません。おそらく働く母親たちは共感できると思います。画家と賢母……本作はその「不便な同居」に対する疑問からスタートしました」（「シネマート」2017.04.20）。パク・ウリョンが元々考えていたタイトルは「師任堂 the Herstory」で、女性の立場で描

いた歴史という意味も込めていたという。

実際は夫と子供の世話と教育に明け暮れ芸術に邁進できなかったであろうサイムダンの人生は、この波乱万丈なドラマによって自分の信念に従って強く生き抜いた華やかな姿として蘇っている。引き裂かれた恋の痛みを抱えつつ、生活力のない夫を支えながら知恵を働かせ高麗紙の製造に着手。行き場のなくなつた流民を雇いやがては一流の紙の工房の長として成功をおさめ、自由に絵の制作に没頭する日々。娘のメチャンは母親譲りで絵の才能にあふれているが、図画署の画員募集に女は応募できないと知り男装して試験を受ける。しかし最高点を取つたにもかかわらず女だとわかつて追い出されてしまう。彼女は憤る。「女だからダメとはあまりに理不尽です。不公平すぎます。おかしい世の中です。朝鮮で最も有名な画員になりたかつた。女は夢をあきらめなければならぬのですか？ 抱負というのは男の人のものですか？」と。メチャンの悔しさを知り娘に未来への希望を示すためにサイムダンは王の肖像画の絵師募集に応募し、「つまらぬ女



「宮廷女官 チャングムの誓い」、<sup>サイムダン</sup>「師任堂〜色の日記」とともにDVDが発売されて、レンタルやネット配信(U-NEXT、NETFLIXなど)でも視聴できる。

人を登用する意味がわからぬ」と怒る重臣たちの猛反対にもかかわらず任命を勝ち取る。『サイムダン』のなかでこの第三八話「挑戦する女性」は圧巻の迫力で、少女が性別に怒り、告発する姿に、時代劇がこまごまで描くのかと、韓国のフェミニズムの進化に圧倒される思いだった。厳しい性別と身分制度のなかで生きざるを得なかつた女性たちを歴史の闇の中から救い出し、現代の思想や感覚によって大胆に創造し、現在も解消にはほど遠い性別の問題を「新しい時代劇」の中で描き提起しようとする韓国文化の試みから、これからも目が離せない。

# 災厄のなかにあっても

1

## 石井筆子のこと——

国立歴史民俗博物館フォーラム

「性差・ジェンダー」の日本史」展示に鑑みて

小林 緑

いばら路と知りて捧げし身にしあれば  
いかで撓まん撓むべきかは

亡くなる二年前、回想録の隅に書かれた筆子の歌です。旧姓渡辺、初婚で小島島（死後、旧姓に戻る）、再婚で石井；四回の改姓の陰に筆子のめぐるめく生のドラマが展開するのですが、結局は石井筆子として、知的障碍者の施設「滝乃川学園」にて働き、初婚と再婚の夫にも、娘三人にも先立たれながら、第二次大戦中の苛烈な状況下に入園者を護り抜いて八三歳で永眠しました。詳細は



『無名の人 石井筆子——近代』を問  
い歴史に埋もれた女性の生涯』（ドメ  
ス出版、二〇〇四）をお読みください。

滝乃川学園に近い私立音楽大学  
（国立音楽大学）で、フランスを軸  
に西洋音楽史の講義を続けてきた私  
は、地元くにたちの努力——元市長  
の上原公子さんが主軸となつておら  
れたこと、歴博のご連絡をしたおか  
げで初めて詳しく知ることとなりま  
した——で美しく蘇った「天使のピ  
アノ」によるコンサート、映画、書  
籍等を通して、「鹿鳴館の華」から  
まさに苦難の茨路へ、激変する筆子  
の生きざまに触れ、圧倒され放しで  
した。そこへ、かつて翻訳でお世話  
になった出版社から、『明治の国際  
人・石井筆子—デンマーク女性ヨハ  
ンネ・ミュンターとの交流』（長島  
要一著、二〇一四、新評論）の新刊  
案内が届き、まさに驚天動地！少

女時代にフランス・ベルギーに留学、  
初婚後は津田梅子とともに日本代表  
として米国での万国婦人会議に出席  
した筆子ゆえ、その国際性は十分念  
頭にあつたのですが、さらに北欧ま  
で！と知り、これは歴史民俗博物  
館（歴博）の企画に役立てられる、  
と大喜びでした。

というのも、歴博からお誘い頂い  
て以来、普通に使われている黒一色  
のいかついグランドピアノではな  
く、結婚祝いとして筆子に贈られ  
た由緒あるピアノ（詳細は眞杉章  
著『天使のピアノ・石井筆子の生  
涯』ネット武蔵野、二〇〇〇）にふ  
さわしい音楽作品をどう選び出す  
か、悩み続けてきたからでした。し  
かしひそかにこれだけは絶対、と  
決めていたのがアガターテ・バッケ  
ル＝グレンダール Agathe Backer-  
Grøndahl (1847-1907 日本ではグ  
ロンダールと表記されることが多



アガターテ・バッケル＝グレン  
ダール 1874年の肖像画。バッケルピアノ曲全集  
第5巻のジャケットより。

い）の音楽。ただ、いくら自然の風  
が吹き通い、花の息吹が匂うような  
作風の持ち主だからと言って、彼女  
はノルウェイのひと、筆子と結びつ  
けるのは無理かも、と悲観的になっ  
ていたところへ、あらたにもたらさ  
れたこのデンマーク女性との交流と  
いう事実をもつてすれば、ノルウェ  
イ、スウェーデン、デンマークと一  
括りにされている北欧を視野に入れ  
ても間違いとはならないはず。何よ  
り、北欧の女性作曲家の海外新録音  
が次つぎリリースされている今の時  
代なので、このノルウェイの  
グレンダール、そしてスウェーデンの  
エルフリーダ・アンドレエ Elfrida  
Andree (1841-1929) をも加えて、  
筆子を顕彰するコンサートを構成で  
きれば、相変わらず一握りの男性作  
曲家が支配する日本のクラシック界  
に、新風を吹き込めるのではないか  
しら……。

### ヨハンネ・ミュンター

さて、デンマーク人、ヨハン  
ネ・ミュンター Johanne Münter  
(1844-1921) は夫バルタザール  
と子供二人（子供一人のうちに三  
人は産後まもなく死亡）とともに

一八九五年に來日、翌年離日しました。日本の近代化の主軸であった海軍に、最先端の技術を搭載した戦艦などを提供、日本政府の信任も厚かった武器商人の夫について、しかしヨハンネは一言も回想録で言及せず、夫婦仲はよくなかったようなのです。わずか一年未満の日本滞在だったので筆子には数回会っただけでしたが、ヨハンネの家で親密な打ち明け話に及んだ際には、親が決めた小鹿島との婚約解消を求め、女性も心から同感できる人に出会えなければ、結婚しない方がよい、とまで語った、と長島著にあります。ともに不幸な結婚生活や幼子に先立たれる苦しみを分かちあえる仲だったのですね。

一方筆子邸に招かれた茶会では、懐石膳の見栄えや器の美しさには感嘆しながら、味はどうも、と漏らしてのち、なんと！最後に「特別のデザートですよ」という触れ込みで出されたのが、分厚いステーキだった、とのエピソードも明かしていました。和食だけでは鳥の餌のよう、西洋人のお腹は満たされないだろう、との筆子の心配りだったのでしょう。しかしこれが私にとつてな

んとも言いようもないショックでした！ ほぼ四〇年来、菜食主義を實施しているから、だけではありませぬ。工部省官吏であった筆子の夫小鹿島果の著『日本食誌』（一八八五）に、「人ハ務メテ肉食ヲ為シ植物食ヲ用ヒサルヲ要ス」との一節があるらしい、と知っていたからです。その情報源は健康保持代わりに通院している鍼灸院の書棚で見つけた島田彰夫著『伝統食の復権』（2000）。その孫引きを上記しただけで、小鹿島の著は未だ実見してはいないのですが……西洋風近代化を急ぐあまり、食生活までも脱亜入欧をエリート官僚が進言しているとは、驚きではありませんか？ 今や世界中で体に良いという理由からも和食が大人気と知つたら、小鹿島果も、また筆子も、どのように反応したか、興味津々です。まして障碍者教育に関わる場では、食の問題はとてつもなく重要なはずですから……。

### サフラジェットたち

本題に戻りましょう。筆子とヨハンネの関係で最も重要なのは、ヨハンネが帰国後、筆子に感化されて女性の社会的地位に目覚め、一九一〇

年——イギリスでサフラジェット(Suffragette: 女性参政権獲得運動) 隆盛の時期——に、当時未だしの母国デンマークでの女性参政権をめぐる筆子に手紙で意見を求めたという事実です。西洋人が日本人に影響を与える例はよく聞くがその逆はまことに珍しい！

付言すれば、この「サフラジェット」を原題に掲げた映画が「未来を花束にして」（二〇一五、イギリス）と、なんともヤワな邦題で上映されました。この運動に積極的に賛同、投獄までも経験したイギリスの女性作曲家エセル・スマイス Ethel Smyth (1858-1944) が作曲した「女性たちの行進」がフルに活用されているもの、との期待に駆られて、私も早速映画館に出かけましたが……見事それは外れ！ 全編に流れたのは現代の男性作曲家による音楽で、スマイスのそれは、ほんの一瞬、警



エセル・スマイス  
大英図書館のサイトから

官たちに女性たちが暴力的に排除されようとしている場面の合間に挿入されただけ……フェミニストたちによるこうした類まれな企画にあってさえ、音楽の選択に際しては女性作曲家がスルーされ、男性視線に戻ってしまうのか……残念至極、言葉が出ないほどガツカリでした。

とはいえ、最後に国王の馬も出走する華やかな競馬場で、同志の一人、エミリー・デーヴィソンが「言葉より行動を！」のモットーを体現、爆走する馬の前に身を投げ出し、女性たちの願いの真剣さを訴えた場面も、さらにその衝撃が世界中に拡散して荘厳な葬儀が執り行われた場面も、実録映像を交えて編集するなど、映画自体は女性スタッフの総力を結集して実に迫力もあり充実の出来栄でした。見落とした方、何とか機会を見つけて御覧になつてください。

### エルフリーダ・アンドレエ

さて、再び元へ。帰国を前に催した自宅での夕べに、ベートヴェンの「月光」や「熱情」を弾いてもてなしたというヨハンネは、上流女性の習としてピアノもよくしたことが



エルフリーダ・アンドレエ  
[https://www.youtube.com/watch?v=5w\\_BfXxmnlc](https://www.youtube.com/watch?v=5w_BfXxmnlc)

わかるのですが、女性の作品、ましてデンマークの女性作曲家は知らなかったようです（ちなみにコーエンの「国際女性作曲家事典」一九八七改訂版では、一九世紀だけでも一九人のデンマーク女性を確認済み）。グレンダールも、画家の姉ハリエツトと協働、晩年にノルウェイの女性参政権運動のために『新しい年の夜明け』（一九〇一）と題するオーケストラ伴奏による合唱曲を作曲していたことが最近になって判明しています。そして、今回取り上げるもう一人、スウェーデンのエルフリーダ・アンドレエこそは筋金入りのフェミニスト。父の支援も受けて国家に請願を繰り返し、長らく女性を排除していたイエテボリ大聖堂の慣例を排して正規オルガニストに就任、亡くなるまで同聖堂音楽監督も務めあげたという人物です。加えて同国初の女性電気技師ともなり、生涯独身で女性の権利獲得に献身しました。作

曲家としてもオルガンのみならず、ピアノ曲も室内楽も、豊かな歌心に支えられつつ先駆的な技法をしっかりと使いこなしているあたり、北欧音楽史の代表者とされるべき存在であるのに、日本で広く使われている音楽史・音楽書には、アンドレエもグレンダールも、一言も見当たりません……！

### ナイチンゲールと石井筆子

最後に加えておきたいことを。今年ほかのナイチンゲールの生誕二〇〇年。「白衣の天使」のイメージばかり広がる彼女の実像を、なんと！本人の在世中に、石井筆子が「フロレンス・ナイチンゲール嬢と赤十字社事業」と題して報告していたという素晴らしい史実です（「大日本婦人教育会雑誌」明治三二年・一八九一年）。上掲ドメス出版の資料編（p.133～140）に筆子の全文が解説も合わせ掲載されています。現在のコロナ禍に必読の資料と思われまますから、是非お手にとって確認なさってください。

実はこのナイチンゲールの偉業を絵入りで大きく報じた東京新聞朝刊（2020/7/26）には、津田梅

子（1864-1929）が、一八九九年にイギリスでナイチンゲールやヘレン・ケラーに面談したこと、また新五千円札には梅子の肖像が採用予定とも記されているのに、なぜか筆子には全く言及がない！新しい一万円札には、大実業家として有名な渋沢栄一が登場することはすでに話題になっていました。妾を困っていたなど、女性蔑視の面も批判されるその渋沢が、晩年は滝乃川学園の理事長であった事実も併せ考えれば、なんと歯痒く、おかしな情報提供と言えないでしょうか？すでに触れたとおり、梅子と筆子は女子教育の先駆者として苦業を共にした仲でした。その梅子も、渋沢も、新しい高額紙幣に登場するというのですから……活動の対象とした梅子の英語教育と、筆子の知的障害者救済と——このふたつに対する社会の評価があまりに大きく違いすぎる、その落差に帰して済ませられる問題では、決してないはずですよ。

### ◎筆子・略年表

一八六一 四月二十七日、長崎・大村で生まれる  
 一八六八 明治維新

一八七二 筆子上京、以後英語教育などの環境に恵まれる

一八八〇 旧大村藩子息の小鹿島果と仮祝言

政府の公用旅券を受け、フランス、オランダ、ベルギーに滞在

一八八二 筆子帰国

岩倉使節団に随いて渡米した五人の女子留学生のうち、津田梅子ら帰国

一八八三 鹿鳴館完成

一八八四 鹿鳴館の大バザーに参加、女子教育のための寄付募集に尽力

統計局勤務の小鹿島果と結婚、入籍

父から結婚祝いにデーリングのピアノ（Ⅱ「天使のピアノ」）を贈られる。梅子と同期の留学生永井（のち瓜生）繁子（1861-1928）も弾いたか？

一八八五 華族女学校初のフランス語教師に任命される

一八八六 長女幸子誕生。母子ともに受洗、梅子がゴッドマザー

一八八八 大日本婦人教育会発会式で演説、男女平等を強く訴える

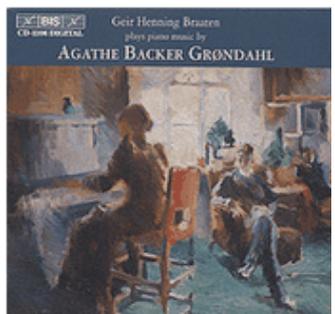
一八八九 大日本帝国憲法発布  
 幸田延（1870-1946）、政府留学

- 生としてポストン・ニューイン  
ランド音楽院入学
- 一八九〇 次女恵子誕生、早世  
教育勅語発令
- 一八九一 三女康子誕生
- 石井亮一、この年発生した濃尾  
地震で孤児となった女兒のため  
に聖三一弧女学校設立
- 一八九二 夫果（1856〜）が死去
- 弧女学院が滝乃川村に移転
- 一八九五 ヨハンネ・ミュンターが  
夫や子供たちとともに来日
- 一八九六 ヨハンネ帰国、筆子、渡  
辺姓に戻る
- 一八九七 弧女学院、滝乃川学園と  
改称。長女幸子が引き取られる
- 一八九八 三女康子死去
- 梅子とともにアメリカでの万国  
婦人倶楽部第四回大会に参加、  
講演
- 筆子と石井亮一がアメリカのプ  
ランシエツト師宅で会見
- 一〇九九 皇后にアメリカ視察報  
告。華族女学校の反動性に反発  
して退職
- 一九〇二 長らく校長であった静修  
女学校を梅子の女子英学塾（現  
津田塾大学）に移譲
- 一九〇三 親族の猛反対に抗し石井

- 亮一（1867〜1937）と再婚
- 一九〇六 滝乃川学園、巢鴨村庚申  
塚に移転
- 一九一〇 ヨハンネから日本の婦人  
参政権運動について問い合わせ  
の書簡
- 一九一三 筆子の返信（1912/12/3  
付）がデンマークの「婦人参政  
権新聞」に掲載される
- 一九一六 長女幸子、三〇歳で死去
- 一九二二 渋沢栄一（1840-1931）、  
滝乃川学園理事長に就任、没年  
まで在任
- 一九二三 関東大震災
- 一九二八 滝乃川学園、公保村へ移転
- 一九三一 満州事変
- 一八三三 日本、国際連盟から脱退
- 一九三七 亮一死去。筆子、学園長  
に就任
- 一九三九 第二次世界大戦勃発
- 一九四四 一月二四日、筆子逝去。  
少数の職員に看取られ、園内礼  
拝堂にて葬儀。亮一とともに多  
磨霊園に眠る。三代目園長に筆  
子の義弟渡辺汀が就任
- 一九九六 国立市・市民運動により  
筆子愛用の「天使のピアノ」復  
元着手
- 二〇〇三 聖三一礼拝堂、「天使の

- ピアノ」がともに国立市登録文  
化財に指定される
- ◎関連資料
- 上杉眞（文）＋藤崎康夫（写真）著  
『天使のピアノ―石井筆子の生涯』  
ネット武蔵野、2000
- 飯野・亀田・高橋編著『津田梅子を  
支えた人びと』有斐閣、2000（た  
だし、石井筆子論なし！筆者）
- Piano 300/Celebrating Three  
Centuries of People and Pianos  
(Nat.Mus.of Am.History, 2001)
- ポーラ文化研究所編『幕末／明治美  
人帖―古写真が語る麗しの三〇〇  
人』新人物往来社、2001
- 大村市・石井筆子顕彰事業実行委員  
会編『石井筆子の生涯―近代を拓  
いた女性：いばら路を知りてささ  
げし』2002
- 生田澄江著『舞踏への勧誘―日本最  
初の女子留学生・永井繁子の生涯』  
文芸社、2003
- 一番ヶ瀬・津曲・河尾編『無名の人  
石井筆子』―「近代」を問う歴史  
に埋もれた女性の生涯（ドメス  
出版、2004）
- 女の暦編集室：姉妹たちよ 女の暦  
『The First Feminists in Japan =

- 二〇〇六年一月に石井筆子、四月  
に柳兼子を掲載（ジヨジョ企画  
出版、2005）
- 山田火砂子＋車取ウキヨ『筆子、  
その愛―世界で一番美しい涙の  
物語』（ジャパン・アート出版、  
2006）
- 小林緑『近代化とは？石井筆子の生  
涯から垣間見たもの（NPJ通信  
連載・クラシック音楽界は超男性  
世界―第40回、2013/10/4更新）  
長島要一『明治の国際人・石井筆子  
―デンマーク女性 ヨハンネ・  
ミュンターとの交流』（新評論、  
2014）
- 玉川裕子編著『クラシック音楽と女  
性たち（青弓社、2015）



グレンダール・ピアノ曲集  
<https://ml.naxos.jp/album/BIS-CD-1106>  
 とり上げられた女性作曲家たちの作品は、Youtube  
 や Spotify など音楽配信サイトで聴くことができま  
 す。日本語で見つからない場合は本文記載の原語で  
 検索してみてください。（編集）

## 2. 「性差・ジェンダー」の日本史」展を観て

亀永能布子

千葉県佐倉市の歴史民俗博物館の特別展「性差・ジェンダー」の日本史」を観に行った。

展示は、日本におけるジェンダーの発生と生成を古代から近現代まで史料を基に読み解こうとする意欲的なものだった。古墳から出土した埴輪や各時代の働く女性の姿を写した絵や遊女の直筆の手紙や日記など、初めて公開されるものを含む貴重で豊富な史料が駆使されていて、興味深かった。特に、「性の売買と社会」と題されたコーナーは貴重な史料が多く、買う男の分析などもあり、出色の展示だった。このコーナーの終わりには、解説のボードに「アジア太平洋戦争期の総力戦下、あらゆる『不要不急』の産業は転廃業を迫られた。その中において遊郭は廃止されず持続し、娼妓は相変わらず前借金に縛られていた。敗戦後、政府は直ちに占領軍向け慰安所設置を決めており、軍人に性のほ

け口は不可欠との認識の持続が見て取れる。GHQの指示で公娼制度は廃止されたが、性売買を行う特殊飲食店として容認され、性病検査の義務が課された。事実上の遊郭は戦後も継続したのである」とあった。

次に続く展示は当然戦時中だろうと思つて歩を進めた私は驚いた。次のコーナーは突然、アジア太平洋戦争後になり、「仕事とくらしのジェンダー——近代から現代へ」となつて、労働省婦人少年局が一九四八年に作成した「男女同一労働同一賃金になれば」というポスターが目につび込んできたのである。私がこの展覧会を観に行った主な理由は、「性差・ジェンダー」の日本史」という意欲的なタイトルに魅かれたこともあるが、日本軍「慰安婦」問題がどんな風に展示されているのだろうかかと気になったからだった。

しかし、「慰安婦」問題だけではなく、戦時中に関する展示は皆無だったのだ。これはどういうことだろうか？日本軍「慰安婦」制度は日本の「ジェンダー史」において忘れることのできない問題なのに。また、戦時中、女性は、「産めよ殖やせよ」と兵士を生み出す「産む機械」

とされ、男性に代わる労働力としてあらゆる「銃後の守り」にかり出され、「靖国の母」として戦争体制の称揚に奉仕させられ、家長長制の下での究極の差別と暴力支配の中におかれた。「戦争とジェンダー」のテーマは、古くて新しい課題である。主催者の意図は不明だが、もしも、国立博物館では「慰安婦」問題は取り扱えないという「暗黙の了解」のもとに企画されたのだとしたら、この意欲的な展覧会は画竜点睛を欠くという以上の欠落があると思えてならない。



図録『性差の日本史』国立歴史民族博物館  
第6章 性の売買と社会 松島遊郭のストライキを報じる『大坂朝日新聞』の記事。(娼妓の飢餓同盟)との見出しが。(p216)

## 「安全な避妊と中絶」と「刑法墮胎罪の廃止」は 女が自由に健康に生きるために必要です。

——「国際セーフ・アボーション・デー2020 Japan」の活動から

大橋由香子

### コロナの影響と女性

新型コロナウイルスの緊急事態宣言によるステイホーム状態が女性に何をもたらしたか。DVの増加、非正規雇用で働く人の解雇、学校・保育園・幼稚園やデイケアセンターが休みになり、子どもたちや老親の世話・食事作りなどの家庭でのケアワークが増大した。

避妊や中絶に関してはどうだろうか。

避妊の失敗、合意のない性交・性暴力などによる予期しない妊娠。そんな時に、七十二時間以内に緊急避妊薬（アフターピル）<sup>注1</sup>を使うと効果があるが、週末だと病院を探すのが大変で、以前から、薬局での販売を求める声もあった。コロナによって病院へ行かずに済むオンライン診療が推奨される中で、四月から緊急避妊薬もオンライン受診が可能に

なった。これは一歩前進といえるが、

オンライン化されたことが積極的に広報されたとは言えない。

若い人向けの相談窓口では、妊娠したかも、という相談件数が増えたという報道もされている。私が非常勤で教えている女子大でも、「緊急事態宣言」下や自粛期間の間、恋人と一緒に生活することになり、ご飯作りを担当して大変だった、セックスをする機会が増えた、なかなかセックスを断れない等の悩みが聞えてきた。

そもそも緊急避妊薬の存在は日本ではあまり知られていないし、低用量ピル<sup>注2</sup>との区別がつかない人もいる。知識があっても、価格で諦めるケースもある。日本での緊急避妊薬は、一〜二万円と高額だ（アメリカ・三、二〇〇〜六、四〇〇円程度、イギリス・通常は保険がきき無料。

自費でも一、四〇〇〜二、一〇〇円程度）。海外では、性交後一二〇時間以内の服用で効く緊急避妊薬も普及しているが、日本では未認可。「緊急避妊薬を薬局でプロジェクト」が始めたオンライン署名には多数が署名し、院内集会や要請行動が進められていた。

### 避妊や中絶の選択肢が少ない日本

そんな二〇二〇年初夏、「安全な中絶」が必要だと願う女性たちが集まった。「国際セーフ・アボーション・デー2020 Japan」<sup>注3</sup>がある。

国際セーフ・アボーション・デーは九月二八日。一九九〇年中南米での中絶合法化の活動から生まれた国際的なアクションデーで、世界各地で安全な中絶を選ぶ権利を求める日である。昨二〇一九年は、北原みりさん、早乙女智子さん、塚原久美さんが「#なくそうアボハラ（アボーション・ハラスメント）#なんであるの墮胎罪」を京都で開催した。今年も私・大橋も呼びかけ人に加わり、七月末から緩やかなネットワークが動き出した（「一票で変える女たちの会」さんも、いち早く賛同グループになつてくださり感謝です！）。

日本の避妊実行率は、世界でも低い方で、使われている避妊手段もコンドーム、低用量ピル、IUDとバリエーションが少ない。注射やパッチなどの長期ホルモン避妊薬は認可されていない。前述のように緊急避妊薬の薬局販売がなされず、海外では当たり前のように利用されている中絶薬（アボーション・ピル）<sup>注3</sup>も認可されていない。

その背景として、海外に比べてとても早い一九四八年に中絶が「合法化」されたため、掻爬<sup>そうは</sup>という手術方法が長く使われてきたことがあるのかも（知らない（欧米では一九七〇年代になつてから合法化されたため、吸引法という新しい方法が普及している）。また、戦後、避妊ではなく中絶で人口を減らしてきたため、多種類の避妊方法が普及しなかった側面もある（根っこには、女性に自分の身体コントロールをさせたくないという政財医など各界の意思も影響しているだろうが）。

中絶薬（ミフェプリストンとミソプロストールの二つの薬を組み合わせた方法）は一九八〇年代末に開発され、現在七〇以上の国と地域で使われている。正しい情報を得

て、非常時に医療にアクセスできる環境であれば、妊娠初期の女性が自宅で服用しても安全に中絶できることが確認されている。

新型コロナウイルス感染拡大のなかでロックダウンが実施されたイギリスやフランスでは、中絶薬をオンラインで処方してもらい自宅で服用することが許可された。一方、日本では、中絶薬はまだ認可すらされていない。新型コロナウイルス感染がさらに深刻になり医療崩壊が進めば、中絶手術を受けることが難しくなる状況も懸念される。

## 刑法堕胎罪は二〇年以上も存在している

法律面でも、日本はたくさん  
の問題を抱えている。そもそも、  
一九〇七年刑法に定められた堕胎罪  
は、大日本帝国憲法の時代も、戦後  
の日本国憲法になつてからも一三三  
年にわたり存在し続けている。不十  
分ながらも強姦罪の見直しがされた  
今、全く手つかずのままのダブル・  
スタンダードで性差別的な法律は、  
堕胎罪だけではないだろうか。妊娠  
した女性のみを罰して、妊娠相手の  
男性は何も問われないため、国連の

女性差別撤廃委員会からも女性差別  
だとして改善を勧告されている。

そして、戦後「合法化」されたと言つても、堕胎罪はそのままで、優  
生保護法による例外規定としての中  
絶許可、それも「医師に」許可され  
ているという形になつている。しか  
も、配偶者の同意が必要である。優  
生保護法自体が、「民族の質」を低  
下させないため「不良な子孫の出生  
を防止する」という目的をもつ差別  
的な法律。一九九六年に障害者差別  
だとして優生的な条文だけ削除され  
母体保護法になつたが、堕胎罪で原  
則禁止、例外的に許可という構造は  
変わっていない。つまり、女性の健  
康を守るための選択肢という位置づ  
けではないのである。

呼びかけの文章には、

「安全な避妊と安全な人工妊娠中絶  
を選択できること。それは女性の健  
康の問題です。

産むか産まないかを自由意思で選  
べること。それは女性の権利です。  
本プロジェクトでは女性が安全な  
避妊や中絶を選択できる社会の実現  
を目指します」

と記し、具体的には三つのアクションを掲げた。

1. より多くの安全で確実な避妊の  
選択肢。

2. WHOが推奨する世界標準の安  
全な中絶方法の普及。

3. 中絶を犯罪とする性差別的な刑  
法堕胎罪と、関連法である母体保  
護法の根本的見直し。

国際セーフ・アポーション・デー  
の前日の日曜日九月二七日、午後一  
時から六時間にわたつて、「中絶に  
ついてとことん話そう！」連続記念  
トークをオンラインで実施した。

その内容は、下記の通り(敬称略)。  
中絶の実情(北原みりのり、塚原久美、  
maruko)、早乙女智子)、刑法堕胎  
罪と母体保護法(寺町東子)、堕胎  
罪の歴史(岩本美砂子)、若い世  
代の体験と女性の権利 (Voice Up  
Japan)、看護師・助産師の臨床ア  
ポーションケア(漆原絢子・中込さ  
と子・三宅はつえ・萩原仁美)、小  
説のなかの妊娠中絶(片山亜紀)、  
離婚相談から見えた避妊と中絶(円  
より子)、中絶と学校教育(にじい  
ろ)、障害をもつ女性と中絶(安積  
遊歩・藤原久美子)、日本の女の健  
康運動(大橋由香子、米津知子、長  
沖暁子)、最後にオランダや韓国な

ど海外からのメッセージも紹介され  
た。WoW (Women on Web: 中  
絶ができない地域の女性に、郵送で  
中絶薬を送る国際グループ)のレ  
ベッカ・ゴンパーツさんの動画も  
あった。彼女は今年、伊藤詩織さん  
や大坂なおみさんと同じくTIME  
誌「世界を変えている最も影響力の  
ある一〇〇人」に選ばれている。

堕胎罪があり続けることで、中絶  
は犯罪とされ人々に罪悪感を抱か  
せ、産婦人科の医療現場では十分な  
ケアがなされない傾向がある。避妊  
や中絶は、女性が自分の人生を選ぶ  
ための大事な権利だという視点が脆  
弱なために、実際に使える避妊方法  
も少なく、一九九九年にやっと認可  
された低用量ピルも高額でアクセス  
しづらい。

人権としての性、平等な性のあり  
方を子どもたちが学ぶ機会がないた  
めに、合意のない性行為や性暴力が  
蔓延し、その結果の妊娠によつて女  
性が傷つく。産み育てるのは無理と  
思つても、中絶への罪悪感、高額な  
中絶手術料、男性の同意書を求めら  
れる等々の理由から、中絶を選べな  
いまま出産によつて妊娠を終了さ  
せ、新生児遺棄で逮捕されるニュー

スも後をたたない。アジアからの技能実習生が逮捕されることもある。

このように、さまざまな問題が絡み合いながら女性の身体と人生を攻撃していることが、準備段階での話し合いや、九月二十七日当日のトークから伝わってきた。「Voice Up Japan」の若者の発言からは、海外では中絶薬が当たり前のようになっているのに、日本にいる女性は利用できるのに、日本にいない女性には使えない。なぜ、日本はこのようなのか？

「当たり前」を変えることは可能か

国際セーフ・アボーション・デーが終わってからも 毎月二十八日にトークイベントを続けることにした。九月に六時間「とことん」話した後、今度は「中絶についても話そう」と題して一〇月「第一回 データで見なおす日本の中絶」イメージを転換するために、十一月「第二回 世界標準の中絶と日本」ポストコロナへの動向」を実施した。両回とも登壇した塚原久美さんの話からは、日本の「ガラパゴス」ぶりがわかり、二回目にフランスからオンラインで登壇した maruko

さんからは、フランスでは緊急避妊薬も中絶薬も、女性に必要な選択として安価に入手できる状況が報告された。その背後には、性教育だけではなく、そもそも性差別や人権侵害をなくすために社会の仕組みづくりの蓄積が感じられた。

もちろん日本でも、女性たちは声をあげ、差別をなくすために行動してきている。私たちの運動が足りないというより、差別を拡大再生産するシステム、女に決めさせたくない勢力が強いのではないか。しかし、海外の「そうではない」状況を知ることを通じて、この国の「当たり前」を変えることが可能かと思える。海外ももちろんパラダイスではない。ポーランドのように中絶許可条件を狭めて実質的に中絶を禁ずる動きもある。国際的な動きを知ること、新しいアイデアを見つけ、パワーを得られる。国際セーフ・アボーション・デーの意義はそこにあるのだろう。

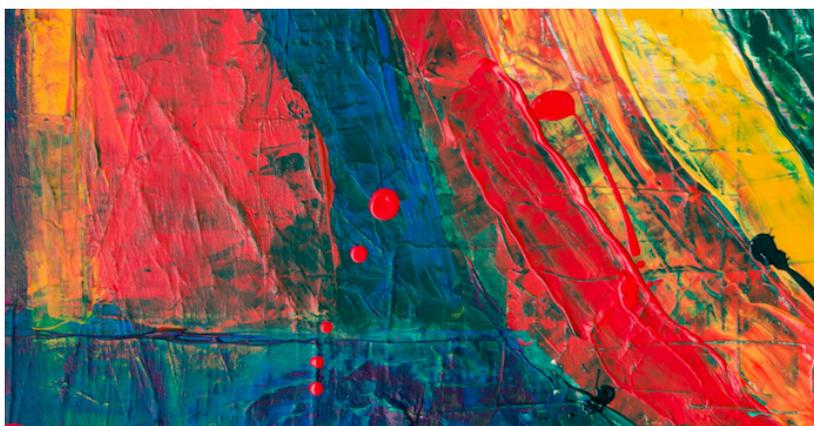
考えてみれば、打ち合わせも準備もイベントも、オンラインだけというコロナ禍ならではの運営方法で走ってきた。まだ「対面」したことがない「初対面」の人もいる。でも、オンラインだから、地理的に離

れていても一緒にできやすいプラス面を生かして、来年も引き続き毎月二十八日のトークイベントを続けていく予定である。当面、九月、一〇月、十一月のアーカイブは無料で視聴できるので、未見の方はなるべく早くご覧になるのがオススメ。あなたもぜひ、賛同人になって名前を連ねてください。賛同メッセージも募集中。「#安全な避妊と中絶を、#墮胎罪なく・そ」一緒に実現しましょう。  
<https://2020-japan.webnode.jp/>

注1 緊急避妊薬（アフターピル）は、性交後七十二時間以内に服用すれば、約八割の妊娠を防げる薬。日本では、病院を受診して処方されるが、海外では薬局で入手できる国も多い。

注2 低用量の経口避妊薬（ピル）は、日常的に飲むことで妊娠を防ぐ避妊薬。

注3 一方、中絶薬（アボーションピル）は、服用することで妊娠初期の妊娠を終わらせることができる薬。日本では認可されていないが、諸外国では使われてきた実績がある。日本にきた外国人は、中絶薬が利用できないこと、外科手術でしか中絶できないことに驚く。



フェミニズムに関する本の出版を手がけるエトセトラ社の雑誌『エトセトラ』3号。大橋由香子さん、北原みのりさん、塚原久美さんらも執筆。2020年 1300円+税



## -----FBから-----

新聞、テレビなどでは扱われなかったり、小さくしか載らない大事な情報が、フェイスブック（FB）やツイッター、インスタグラムなどのSNSで迅速にかつ詳しく伝わってくる。中に混じってくるフェイクや裏付けのない情報をはねのけて、しっかり世界で起きている出来事に目を向けていきたい。メディアでは新型コロナのニュースに覆われた感があるが、そのほかにも大きな問題が進行している。会のFBから抜粋して紹介。

FB投稿日（逆順）

12/8 議会議長がリコール呼びかけ?! 女性の尊厳を権力ではぎ取る倒錯した民主主義

**群馬県草津町の「町議リコール」住民投票がはらむ、性被害の事実以前の大きな問題**……群馬県の温泉町、草津町で行われた「異常な」住民投票 11月16日告示、12月6日投開票で、群馬県草津町の新井祥子議員のリコール（辞職）を問う住民投票が行われました。…女性が性被害を訴えているというのに、「大丈夫?」と声をかけるわけでもなく、「きちんと調査をしましょう」と言うわけでもなく、町長が事実無根と言っているんだから事実無根なんだということで、裁判の判決が出る前に、町中にポスターを貼り、街宣車を走らせ、町民たちを住民投票に巻き込み、みんなでリコールしようと呼びかける中高年男性集団……草津温泉は、いつから「ミソジニーの湯」になってしまったのでしょうか（ハーバー・ビジネス・オンライン）12月7日

<https://www.facebook.com/1pyodekaeru/?ref=hl>

12/5 久しぶりに良いニュース

**大飯原発「世界一厳しい」新規規制基準揺らぐ 大阪地裁判決に原子力規制委ぼうぜん**（東京新聞 TOKYO Web）12月4日

原発を動かしていいかを審査した原子力規制委員会に、司法がノーを突き付けた。4日の大阪地裁判決は、関西電力大飯原発3、4号機（福井県）で想定される地震の揺れの評価を巡り、規制委が「不確かさ」を十分に考慮しなかった点について、「看過しがたい過誤がある」と指弾。原発再稼働を進める政府が「世界一厳しい」と自負する新規規制基準は、土台となる審査の信頼性が揺らぐ。（小川慎一、小野沢健太、福岡範行）

[https://www.tokyo-np.co.jp/article/72489?fbclid=IwAR1PPMOSPMIOTs2xXxetLdxJrcm\\_v6tZO13O15gSs06K\\_uIhRV2rK1hXfiY](https://www.tokyo-np.co.jp/article/72489?fbclid=IwAR1PPMOSPMIOTs2xXxetLdxJrcm_v6tZO13O15gSs06K_uIhRV2rK1hXfiY)

12/5 Go Toの陰で……

……**女性の「自死」急増の背景にある労働問題** 今野晴貴 | NPO 法人 POSSE 代表。雇用・労働政策研究者。（Yahoo ニュース）12月5日

様々なメディアが報じているように、コロナ禍において女性の「自死」が急増している。警察庁の発表によれば、今年7月から10月までの女性の自殺者数は2,831人（暫定値、11月16日集計）であり、前年の同じ時期と比較して4割以上増加している……

<https://news.yahoo.co.jp/byline/konnoharuki/20201205-00211086/?fbclid=IwAR0IymcCI0tPvthMbFOgqyXJflBh56Kgoj48k8116EsKtGpM6E7aRobulHk>

12/2

**町長の圧力による女性議員の排除（リコール）を防ぎ、日本の湯・草津町に本当の民主主義を!!**（change.org）12月2日

「私、新井祥子（草津町で唯一の女性議員です）は昨年、温泉で有名な群馬県草津町の黒岩信忠町長からの性被害やハラスメントを告発したところ、町議会において、「町長に不快の念を抱かせ」「議会の品位を落とした」として、「除名」という懲罰処分を下されました。私はすぐに群馬県に不服申し立てをし、その結果、今年の7月、山本一太県知事は「この除名処分は『違法』である」とし、除名処分を取り消すとの判断を下しました。……」（12月11日現在、署名14,984） <https://www.change.org/>

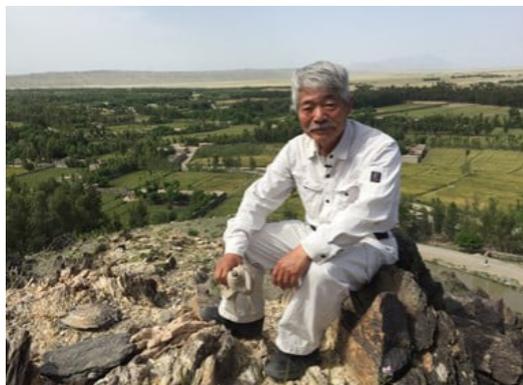
12/2

**親子関係定める特例法案「拙速だ」日本の生殖補助医療に医療人類学者が抱く懸念**（毎日新聞）12月2日

法案は生殖補助医療の規制に関する議論を後回しにして、親子関係を安定させることだけを目的にしており……例えば子どもの出自を知る権利や代理出産の可否といった規制のあり方については「2年をめどに法制上の措置を講じる」と付則に書かれていますが、2年できちんと結論を出せるのか……少子化対策という目的が進められると、治療を受けても産めない女性、産みたくないという女性にとって非常に苦しい社会になる……大事なのは、周囲や社会に流されることなく、自らの意思で産みたいと思う時に安全に産むことができる環境を、国や医療機関がどう整備するかということです。

[https://mainichi.jp/articles/20201201/k00/00m/040/418000c?fbclid=IwAR0\\_RNE4MAD8xzFWXIoc8Z2n-w6eE11pgbwAqmntxvp9pepeCT2oMgdjOJA](https://mainichi.jp/articles/20201201/k00/00m/040/418000c?fbclid=IwAR0_RNE4MAD8xzFWXIoc8Z2n-w6eE11pgbwAqmntxvp9pepeCT2oMgdjOJA)

11/29 中村哲さんが殺害されて1年……制作者からドキュメンタリー番組完成のお知らせ  
……昨年12月4日、突然訪れた訃報から1年が経とうとしています。そして今も多くの方が中村医師の思索と実践に励まされている事実を心で打たれる想いです。信ずるに足りない為政者、欲に目がくらんだ経済人が跋扈するこの日本で、中村医師のことを伝える意味は大きいと信じて……（谷津賢二さん〔日本電波ニュース社〕のFB）11月18日



**理屈やなかろうもん**  
～医師・中村哲73年の軌跡～  
NHK 総合テレビ（九州・沖縄でのみ放送）  
2020年12月4日（金）18：30～20：15  
2020年12月6日（日）18：05～18：50（再放送）

---

**良心を束ねて河となす**  
～医師・中村哲73年の軌跡～  
NHK BS1（全国放送）「BS1スペシャル」  
2020年12月28日（月）21：00～21：50（前編）  
2020年12月28日（月）22：00～22：49（後編）

※天候次第の場合は放送日が変更される場合があります。

日本電波ニュース社

<https://www.facebook.com/photo/?fbid=10224429562190686&set=a.2602380662862>

11/28

**安倍前首相が SNS 投稿で“事実誤認” 慰安婦報道の最高裁判決で削除要求**（47 ニュース）11月28日  
従軍慰安婦報道に関する名誉毀損訴訟を巡り、安倍晋三前首相が会員制交流サイト（SNS）に事実と異なる投稿をしたとして、削除要求の内容証明を送りつけられる騒動が起きている。訴訟は、従軍慰安婦に関する記事……  
<https://www.47news.jp/47reporters/5544289.html?fbclid=IwAR0754Yd1JBci6DOAg3SKrgk42eHrwWGD-FG1Emh4ukuoGuvvkgdzVW9dI>

11/28 11月25日は国連が定めた「女性に対する暴力撤廃国際デー」。女性を標的とした殺人「フェミサイド」に抗議する女性たちのデモがヨーロッパ、中南米など世界各地で繰り広げられた。世界でも日本でも新型コロナウイルス禍でドメスティックバイオレンスが急増している。「加害者に裁きを！」「犠牲者に正義を！」

**「フェミサイド」や暴力に抗議 国際デーに各地でデモ**（AFP BB News）11月26日  
<https://www.afpbb.com/articles/-/3318000?jno=0&pid=22860361>

11/26 こんな動画が作れる素敵なお若い人があるんですね

**日本軍「慰安婦」入門編動画、4 作目です。**（みゃーこさんの twitter）  
[https://twitter.com/myako\\_shrimp/status/1315949967152828416](https://twitter.com/myako_shrimp/status/1315949967152828416)

11/25 町長からの性暴力を告発した草津市ただ1人の女性市議に対する、議会の酷いバッシング。あまりに醜い。まるで現代の魔女狩り？ 性被害を訴えた草津町議会女性議員へのリコール（AERA dot. 作家・北原みのりさんの連載「おんなの話はありがたい」）11月25日 <https://dot.asahi.com/dot/2020112500023.html>

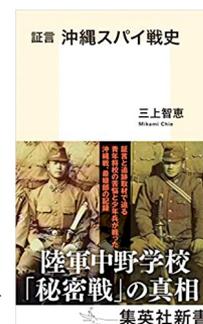
11/25

**【動画】「私が基地に反対する女性だから…」宮古島の前市議が記事削除求め提訴 産経新聞は「名誉毀損に当たらず」**（東京新聞 TOKYO Web）11月25日  
沖縄県の前宮古島市議、石嶺香織さん（40）が25日、東京都内で記者会見し、産経新聞に事実と異なる内容の記事をインターネットに掲載された…  
[https://www.tokyo-np.co.jp/article/70530?fbclid=IwAR2-jK8CdBGadavfZi41-Cam\\_uAYVNLlzNtM\\_hAwL5CawS4d7gvoyPt3rD8](https://www.tokyo-np.co.jp/article/70530?fbclid=IwAR2-jK8CdBGadavfZi41-Cam_uAYVNLlzNtM_hAwL5CawS4d7gvoyPt3rD8)

11/25 ピザをとるならドミノ！

またまた、ドミノピザから無料でピザが配られました。「朝鮮学校が『高校無償化』除外と言う差別の中、保護者の方々の苦勞と、そんな中でも遅くも勉学に励む愛知朝鮮中高級学校の生徒さんに暖かい声援を込めて」支援を決定したものです。心より感謝申し上げます。（twitter 朝鮮学校@koriyans\_school）11月24日

11/20 三上智恵さんが『証言 沖縄スパイ戦史』で第7回城山三郎賞を受賞  
公益財団法人 角川文化振興財団 主催第7回 城山三郎賞 決定のお知らせ  
株式会社 KADOKAWA のプレスリリース (prtmes.jp) 11月19日



11/19 田村智子さん@国会。歯切れの良い、的確な質問  
今日の質問で一番言いたかったこと。後ほど、質問のポイントなどまとめようと思っています。  
いつもの確迅速な切り取りに感謝。#日本学術会議 #日本学術会議への人事介入に抗議します(田村智子 on Twitter) 11月17日  
[https://twitter.com/tamutomojcp/status/1328635597653565440?s=20&fbclid=IwAR2CLM3uhtN\\_xoCxMwXZfQ5YqA1hfysyJ4Mw26KU8Xmbqj\\_v88T38UEl\\_90](https://twitter.com/tamutomojcp/status/1328635597653565440?s=20&fbclid=IwAR2CLM3uhtN_xoCxMwXZfQ5YqA1hfysyJ4Mw26KU8Xmbqj_v88T38UEl_90)

11/18 性差別的な定義をオックスフォード辞書が改訂  
**「女性」の類義語に「ビッチ」や「売春婦」。署名3万人以上、性差別的な定義をオックスフォード辞書が改訂**  
(huffingtonpost.jp) 11月17日  
署名活動では、「女性蔑視的で、女性が男性の所有物であるかのように暗示するフレーズや定義を排除すること」などが求められた。  
[https://www.huffingtonpost.jp/entry/story\\_jp\\_5fb31937c5b6aad41f7263b9?ncid=fbklnkjphpmg00000001&fbclid=IwAR3v1qFTM7oaAGQmvgiBr-W9mcpGBT98ObIB4ctikM85PbqTqM9mE-ylb4](https://www.huffingtonpost.jp/entry/story_jp_5fb31937c5b6aad41f7263b9?ncid=fbklnkjphpmg00000001&fbclid=IwAR3v1qFTM7oaAGQmvgiBr-W9mcpGBT98ObIB4ctikM85PbqTqM9mE-ylb4)

11/8 米国で最初の、でも“最後ではない”黒人女性副大統領の胸ふるえるメッセージ  
**【米大統領選 2020】カマラ・ハリス氏の勝利演説 子どもたちにメッセージ** (BBC ニュース) 11月8日  
……バイデン氏と共に勝利演説を行ったハリス氏は、「We the People (我々人民は)」という合衆国憲法前文の文言を使いながら、「皆さんは希望、団結、謙虚さ、誠実、そしてそう、真実を選びました」、「皆さんはアメリカの次期大統領にジョー・バイデンを選んだんです」と力説。また、自分は最初の女性副大統領になるが、「私が最後ではありません。これを見つめている全ての小さい女の子が、この国は可能性の国だと理解するからです」と述べた。  
<https://www.bbc.com/japanese/video-54861200>

11/1 日本の古代文学の研究者らでつくる「上代文学会」も菅政権に抗議声明を発表している。「言語表現を取り扱うわが学会としては、任命拒否の理由を菅総理がまともに説明しようとせず、無効で無内容な言い逃れを重ねていることをも看過できません」「日本語の無力化・形骸化を深く憂慮します。頼むから日本語をこれ以上痛めつけないでいただきたい」。  
上代文学会 抗議声明 <http://jodaibungakukai.org/>

10/30  
**『官邸前に登場した新しい戦い「本を読むことが抵抗だ」』《田中龍作ジャーナル》10月25日**  
日本で最も警戒の厳しい権力中枢前でこの光景。カメラのフレームには入らないが、数えると35人もが本を読んでいた……まったくつながりのない老若男女が日本の権力中枢の前で黙々と本を読むのである。官邸前でハンストを続ける菅野完が呼びかけたわけではないが、菅野の姿勢に共鳴した人々が、来たい時に来て、帰りたい時に帰るのである。菅野の姿勢とは、知性で反知性に立ち向かうことだ。「きょうは会社が休みなので茨城から来た」という男性(30代)は「本を読むことが抵抗だ」とけれん味もなく言った。男性が読んでいたのは『飛ぶ教室』(エーリヒ・ケストナー著)。児童書の定番だ。「子供の頃から勉強し直せ」…安倍、菅への無言で強烈なメッセージだ。仕事を終えてやって来る男性(40代)は、LED電球の灯りで本を読む。男性は非正規労働者だ。「この20～30年で(我々の人生を)メチャクチャにしゃがった」……(雲川雅美さんのFacebookから)  
<https://www.facebook.com/kumokawa.masayoshi>

10/29 なんて格調高い声明文！  
**日本学術会議会員任命拒否についてイタリア学会による声明** (イタリア学会) 10月17日  
……《説明しないこと》こそが民主主義に反する権力の行使(国民に対する暴力)であり、主権者である国民に説明責任を果たすことが民主主義の基本だからです。情報公開の制度は古代ローマの時代イタリアの地で芽生えました。イタリア学会としてこれを看過することはできません……  
<http://studiit.jp>

10/29 サウジアラビアで闘う女性たちと連帯を！  
**自由のために闘って拘束 サウジの女性たちを救って!** (アムネスティ日本 AMNESTY)  
サウジアラビアでは女性が自由に行動できない制度や習慣があります。それを打ち破ろうと闘っている女性たちが、

2018年5月以降、次々と拘束されています……当局に女性たちに対する容疑を取り下げ、無条件でただちに釈放するよう、要請してください。彼女たちは、女性の自由を求めただけなのです。



[https://www.amnesty.or.jp/get-involved/action/sa\\_202005.html?fbclid=IwAR2O7n3PwGCq8NND5omF1m3XKupojriIoCzYhKaEZefvndnEcd\\_PiK7R91I](https://www.amnesty.or.jp/get-involved/action/sa_202005.html?fbclid=IwAR2O7n3PwGCq8NND5omF1m3XKupojriIoCzYhKaEZefvndnEcd_PiK7R91I)

10/20 当時ベトナムの人々はこの活動を短波放送で聞き大変力づけられたと聞きました。活動に参加していた方と20年前にベトナムを訪問した時のことです。

**ベトナム戦争中、相模原で市民が戦車を止めた 賛否両方50人の声集めた映画「戦車闘争」が完成** (東京新聞 TOKYO Web)

ベトナム戦争中の1972年、在日米軍基地「相模総合補給廠(しょう)」(相模原市中央区)で修理された戦車の輸送を、市民が阻止した。この反戦運動「戦車闘争」を証言や当時の映像で紹介したドキュメンタリー映画が完成した……

[https://www.tokyo-np.co.jp/article\\_photo/list?article\\_id=62801&pid=150068](https://www.tokyo-np.co.jp/article_photo/list?article_id=62801&pid=150068)

10/16

「原爆の図とわたし〜命をみつめたひと夏〜」- 目撃! にっぽん - NHK (nhk.jp)

埼玉県的美術館にある『原爆の図』。原爆の惨状を描いた全15部からなる作品だ。夏、この絵と出会ったのは、今の社会に生きづらさを抱える大学生たちだった……

10/16

『学問の自由が危ない』(上智大学教授中野晃一さんの Facebook)

【シェアご自由に】このような形なら公開自由と信濃毎日新聞社より許可をもらったので、再掲します。多くの方に読んでいただけると嬉しいです。

「まなぶ」と「まねる」は同じ語源だと言われる。実際、「独学」と言ったところで、少なくとも他者の書いた本を読むことなくして学ぶことはできない。さらに言えば、本当は教えてくれる先生がいて、ともに学ぶ同僚がいたほうがいいに決まっていることを、私たちは誰もが経験的に知っている。つまり、私たちが学ぼうとする時、私たちは必然的に他者の学びに学ぶほかないのである。英語で、「学問の自由」を「アカデミック・フリーダム」と言うが、「アカデミック」は「アカデミア」の形容詞である。「アカデミア」の語源は、古代ギリシャの哲学者プラトンが弟子たちを教えた公園の名前である。言うなれば、「学園」だ。つまり、「アカデミック・フリーダム」すなわち「学問の自由」は、より厳密に言えば「学園の自由」、すなわち「学問共同体の自由」なのだ。言い換えれば、ともに学び合う者たちの共同体としての自治、自律、自由である…… (2020年10月4日、信濃毎日新聞掲載)

<https://www.facebook.com/koichi.nakano.752>



『一票で変える女たちの会』かわらばん

★印刷版をご希望の方は左記FAX、メール、ホームページの問合せ欄からご連絡ください。

★投稿大歓迎!

「コロナ禍の中の暮らし、本や映画の紹介、地域での活動報告、選挙や地域の政治の動き、情報、ご意見、なんでもお寄せください。(一本につき四〇〇字〜一六〇〇字)

宛先: 1pyodekaeru@gmail.com

郵便: 〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸1-1

東京ボランティア・市民活動センター

メールボックスNo. 45

FAX: 03-5684-1412

mail: 1pyodekaeru@gmail.com

HP: <https://1pyo-de-kaeru.com>

★カンパのお願い

私たちの活動に賛同する皆さん、ぜひカンパを!

郵便振替口座:

記号番号 00110-6-420003

口座名称 一票で変える女たちの会

イッピョウデカエルオンナタチノカイ

銀行等から振り込む場合:

店名(店番) 〇一九(ゼロイチキキュウ)

店 (019)

預金種目 当座

口座番号 0420003

